

平成21年度第52回福島県中学校体育大会 柔道競技大会要項

- 1 主催 福島県中学校体育連盟、福島県教育委員会、新地町教育委員会
福島県中学校長会、財団法人福島県体育協会、福島県柔道連盟
- 2 後援 新地町
- 3 主管 相双地区中学校体育連盟
- 4 期日 平成21年7月22日(水)～24日(金)
22日(水) 監督会 14:30～ 新地町総合体育館
23日(木) 開始式 9:00～
競 技 9:30～ 団体戦
24日(金) 競 技 9:15～ 個人戦
- 5 会場 新地町総合体育館(相馬郡新地町小川字川向9-1)
- 6 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学している生徒で、当該競技要項により大会参加資格を得た代表チーム(同一校)及び代表選手で、校長が参加を認めた者とする。
(2) 過年齢生徒の参加については、体力的、技術的要因が大きく関わると考え、満16歳に達した年度まで出場できるものとする。
- 7 引率・監督 (1) 参加生徒の引率者・監督は出場校の校長・教員とする。
(2) コーチについては、当該校長が認めた者とする。校長・教員以外のコーチについては、所定の様式に従い「コーチ承認書」を参加申込と同時に提出する。(予選大会と同一コーチに限る。)ただし、当該校以外の中学校の校長・教員の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。
- 8 参加人員 (1) 団体戦 男女各地区2チームとする。ただし、開催地区+1、次年度開催地+1、専門部推薦枠2とする。最大出場枠は3。
(専門部推薦枠は、前年度県総合大会結果による。)
(2) 団体戦のチーム人員、編成について
① 男子は監督1、コーチ1、選手5、補欠3、計10名以内、
女子は監督1、コーチ1、選手3、補欠3、計8名以内とする。
② チームの編成は、体重の重い者を大将とし、以下体重順に編成する。
③ 試合ごとの選手の位置を変えることはできない。また、選手の補充は認めない。
(3) 個人戦 下記の男子8階級、女子7階級で行い、各地区男女各階級とも4名とする。

【男子】	【女子】
50kg級 (50kg以下)	44kg級 (44kg以下)
55kg級 (55kg以下)	48kg級 (44kgを超えて48kg以下)
60kg級 (55kgを超えて60kg以下)	52kg級 (48kgを超えて52kg以下)
66kg級 (60kgを超えて66kg以下)	57kg級 (52kgを超えて57kg以下)
73kg級 (66kgを超えて73kg以下)	63kg級 (57kgを超えて63kg以下)
81kg級 (73kgを超えて81kg以下)	70kg級 (63kgを超えて70kg以下)
90kg級 (81kgを超えて90kg以下)	70kg超級(70kgを超える者)
90kg超級(90kgを超える者)	

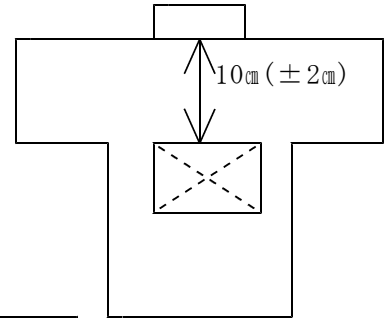
※ 男子50kg級は、東北大会までとする。50kg以下の者が55kg級に出場してもかまわない。
(4) 男女団体及び個人で欠損が生じた場合は、専門委員長会議で補充を決定する。

9 競技規則

- (1) 講道館柔道試合審判規定・少年規定による。
 ・ 「規定27条『抑え込み』及び『解けた』の置き換えについては、全国中体連の申し合わせに準ずる」
- (2) 優勢勝ちの判定基準は次の通りとする。
- ① 団体戦においては、規定40条の(2)による。代表戦は、規定40条の(3)により、必ず勝負を決定する。
- ② 個人戦においては、規定40条の(3)により必ず勝負を決定する。
- (3) 試合時間は、団体戦、個人戦ともすべて3分間とする。

- (4) 選手は柔道着にゼッケン(学校名・名字入り)を縫いつけて出場すると。

- ① 布地は白色(晒、太綾)
- ② サイズは横 30 ± 3 cm
縦 22 ± 3 cm
- ③ 名字(姓)は上側 2 / 3
- ④ 学校名は下側 1 / 3
- ⑤ 書体は太字ゴシック体または明朝体、男子は黒色、女子は赤色
- ⑥ 縫いつける場所は後ろ襟から 10 cm 下部 (± 2 cm) の所で、対角線にも強い糸で縫いつけをする。



22cm(±3cm)



30cm(±3cm)

- (5) 女子のアンダーシャツ(Tシャツ)は丸首シャツで白無地とする。ワンポイントも認めない。
- (6) 有段者は、黒帯を用いること。(講道館から正式に段位証書が交付されている者。)

10 競技方法

- (1) 団体戦はリーグ・トーナメント戦とする。
- ① 2つのチーム間における対抗方式は、男子1チーム5人、女子1チーム3人による紅白点取り方式で行う。
- ② リーグ戦における順位は、次の順によって決定する。
- ア チーム間における勝ち数の多いチームを勝ちとする。
- イ アにおいて同等の場合は、チーム間における負け数の少ないチームを勝ちとする。
- ウ イにおいて同等の場合は、勝ち点による。
- エ ウにおいて同等の場合は、一本勝ちの多いチームを勝ちとする。
- オ エにおいて同等の場合は、技あり優勢勝ちの多いチームを勝ちとする。
- カ オにおいて同等の場合は、負け数の少ないチームを勝ちとする。
- キ カにおいて同等の場合は、一本負けの少ないチームを勝ちとする。
- ク キにおいて同等の場合は、技あり優勢負けの少ないチームを勝ちとする。
- ケ クにおいて同等の場合は、代表決定トーナメント(1名)を行う。トーナメントの組合せは抽選とする。
- ③ トーナメント戦の勝敗は、次の順によって決定する。
- ア チーム間における勝ち点による。
- イ アにおいて同等の場合は、一本勝ちの多いチームを勝ちとする。
- ウ イにおいて同等の場合は、技あり優勢勝ちの多いチームを勝ちとする。
- エ ウにおいて同等の場合は、代表戦(1名)により決定する。
- (2) 個人戦は、トーナメント戦で行う。

- 11 表彰 (1) 団体優勝チームには、男女とも優勝旗（持ち回り）を授与する。
(2) 団体戦、個人戦とも、男女の1位～3位（4チームまたは4名）までに、賞状とメダルを授与する。（団体戦は登録選手全員）
- 12 参加料 1名 1,000円とする。（団体戦・個人戦ともに参加する選手については重複して納入しない。）
- 13 参加申込 (1) 各学校は、参加申込書一式、参加料、参加記念章代、プログラム代を地区中体連専門委員長へ一括申し込む。
(2) 各地区中体連専門委員長は、各校からの申込書類ならびに現金を確認の上、県競技部事務局へ提出する。
(3) 県競技部事務局は、抽選会時に申込書類ならびに現金を集約する。
- 14 宿泊 (1) 大会に参加し宿泊を要する出場校は、宿泊申込書を必ず開催地大会事務局指定の業者に提出する。
(2) 大会役員は大会事務局、競技役員は配宿は、競技事務局で行う。
(3) 宿泊料金は、平成20年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金表中学生による。
- 15 その他 (1) プログラムは有料とし、1冊800円で販売する。
(2) 参加記念章は、1個350円で販売する。
(3) 東北大会の出場について、団体戦は男子は第3位までの上位4チーム、個人戦は男子、3位までの4名、女子は、団体戦、個人戦とも上位2チーム、2名が出場権を得る。
(4) 全国大会への出場については、男女とも団体戦は、優勝校1チーム、個人戦は各階級とも第1位の1名が出場権を得る。
(5) 大会日程について
① 1日目 10:00～15:00 公式練習
12:00～14:00 団体計量・服装検査
14:30～ 監督会議
② 2日目 8:15～ 8:30 男女団体服装検査(再検査の者のみ)
9:00～ 開始式
9:30～ 競技
団体閉会式終了後1時間 男女個人戦計量・服装検査
③ 3日目 8:00～ 8:30 男女個人戦(再計量・再検査のみ)
9:00～ 開始式
9:15～ 男女個人戦
(6) 監督、コーチは審判に準ずる服装とする。（ネクタイ着用）
(7) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。
- 16 連絡先 県専門委員長 田代英修（須賀川二中・0248-75-2910）
開催地区委員長 関 康徳（尚 英 中・0244-62-2052）